

EU Indicators

欧州経済指標コメント：8月英国G f K消費者信頼感

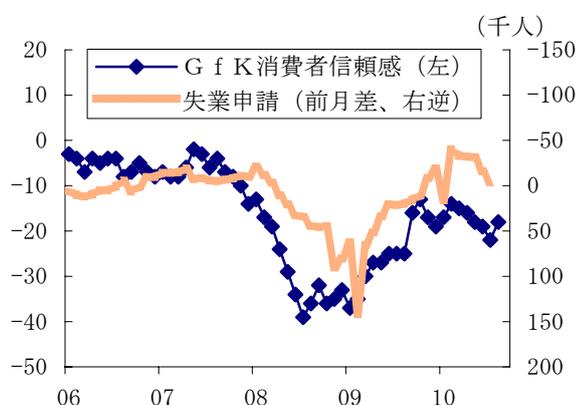
発表日：2010年8月31日(火)

～6ヶ月振りに改善したが、消費者の先行き不透明感は根強い～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

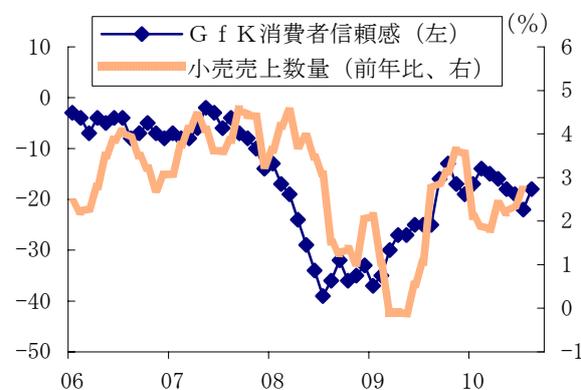
- 8月の英国のG f K消費者信頼感指数は▲18と前月（▲22）から4ポイント改善。内訳は、耐久財の買い時判断が悪化した一方、家計の金融環境の現状・先行き判断、景気の現状・先行き判断が何れも改善した（表）。なお、調査期間は7月30日～8月15日。
- 雇用・所得環境が上向くなか、家計マインドは2009年1月を底に改善を続けてきた（左図）。その後、財政再建の行方を巡る不透明感の台頭などから、2月の▲14をピークに5ヶ月連続で悪化。今月は景気の先行き判断が上向いたこと（今月：▲25→前月：▲14）を主因に6ヶ月振りに改善した。もっとも、改善を主導した景気の先行き判断も6月の水準（▲12）に届かず、消費者の先行き不透明感が根強いことを示している。
- 4-6月期GDPでの実質個人消費が前期比年率+3.1%、7月の小売売上数量が前月比+1.1%（右図）と、足元の消費関連統計は好調を維持。だが、春先以降の家計マインドの慎重化、雇用の限界的な改善ペースの鈍化、来年1月からのVAT税率引き上げなどを背景に、今後の消費拡大ペースはよりマイルドなものとなる公算が大きい。

■英国：消費者信頼感と失業給付申請件数



出所：G f K、英国連邦統計局

■英国：消費者信頼感と小売売上



注：小売売上は自動車を除く、3ヶ月移動平均
出所：G f K、英国連邦統計局

■英国G f K消費者信頼感

	2009		2010							
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
消費環境 (G f K消費者信頼感)	-17	-19	-17	-14	-15	-16	-18	-19	-22	-18
家計の金融環境の現状	-14	-14	-14	-13	-15	-14	-13	-14	-14	-12
家計の金融環境の先行き	5	3	4	6	4	2	-3	-2	-6	-3
景気の現状	-59	-61	-57	-50	-49	-47	-45	-46	-48	-43
景気の先行き	3	-6	-2	4	0	-1	-9	-12	-25	-14
耐久財の買い時	-19	-16	-16	-16	-17	-20	-21	-24	-16	-20

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。